

令和4年6月

苫小牧市長 岩倉博文様

軽油価格高騰に関するトラック運送業界からの要望書

公益社団法人北海道トラック協会

会長 工藤修二

一般社団法人室蘭地区トラック協会

会長 三上慈誉

平素は、当業界の各種事業に対しまして格別のご指導・ご鞭撻を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、私どもトラック運送事業者は、国民生活や我が国の経済活動を支える物流の担い手として、その重要な使命を果たすべく日夜懸命に努力しております。また、災害時の緊急物資輸送や今般の新型コロナウイルス感染拡大の際にもエッセンシャル事業として、安定した物流を確保すべく、トラック運送業界の総力を挙げて取り組んで参りました。

一方、新型コロナウイルス感染拡大による輸送量の減少により、事業経営に大きな影響を及ぼしているなか、現下の原油価格の高騰によりトラックの燃料となる軽油の価格について、今年から大幅な高騰を続けており、このような状況が長引けば、中小事業者が99%以上を占めるトラック運送業界の経営収支は悪化の一途をたどり、将来的に安定した輸送力を確保できなくなることも懸念されます。

つきましては、今般の軽油価格高騰に関し、以下のとおり要望させていただきますので、何卒格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

◎新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した支援

内閣府事務連絡（令和４年４月１日付け）において、同交付金に係る具体的な活用分野の例示として挙げられている「原油価格高騰を受けて地方公共団体が感染拡大の影響を受けた事業者や生活困窮者の灯油等購入費を補助等する事業」については、トラックも対象であります。

また、原油価格・物価高騰等に関する関係閣僚会議（令和４年４月２６日）において、コロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」が策定され、同交付金による運輸・交通分野の中小企業等の支援のため実施する地方公共団体の対策への支援が盛り込まれております。

つきましては、「事業者（トラック輸送）に対する燃料費高騰の負担軽減」や「地域の物流の維持・確保支援」等の事業に対し、貴市町村が積極的にご支援いただけますよう、特段のご配慮をお願い申し上げます。